

まちかど

● 荏原第一地域新聞 ●

花めぐり

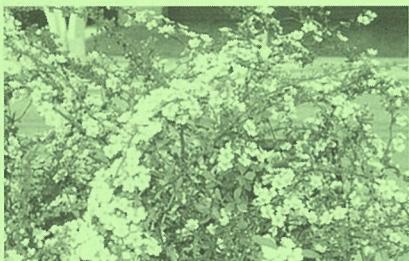
ユキヤナギ（雪柳）

名前に柳と付きますが、柳の仲間ではなく、「バラ科（サクラ・ウメ等）」に属する中国原産の落葉低木です。葉と枝の形状から柳、小さな花がたくさん付き、雪が降り積もった様に見える事から付けられた和名です。花の形状から「小米花」「えくぼ花」とも呼ばれています。野生種もありますが、平安時代からすでに栽培されていた形跡もあり、「イワヤナギ」の名で歌にも詠まれています。

名前は忘ましたが、ある本に、花をたくさんつけた枝が垂れ下がり、風が吹くと揺れ動く様が夜見ると「柳に幽霊」のようだと表現されていました。少し恐いですが、人によって見方はいろいろですね。

暖かくなってくると、公園等で見掛けることも多くなるでしょう。林試の森公園の水車門近くに咲きます。楽しみですね。降らなくなつた雪の代わりに…。

「重たげなまぶたの裏に 雪柳」



(小山台二丁目町会 木村 美智代)

STOP!

入浴中のあほれ事故

日常生活の中で、入浴時間が一番くつろげるという方も多いのではないでしょ
うか。しかし、入浴中にも事故のリスク
は存在しています。特に高齢者が自宅の
浴槽でおぼれる事故が多く発生していま
す。平成26年中の浴槽でのおぼれの件数
は、東京消防庁管内で682件、そのう
ち608件は65歳以上の高齢者です。

10年、20年、さらにその先の未来へと
桂原第一連合町会は向かっていきます。
今後とも町会の皆様のご支援、ご鞭撻の
ほどよろしくお願い申し上げます。
(事務局)

（昨年中に実際にあった事例）
・ 20時半頃から入浴し、21時半頃に入浴
時間が長いため家族が心配になり浴室へ
様子を見に行くと、浴槽内で湯船に顔まで
浸かっていた。
・ 22時頃、家族が普段通りの様子を確認
していたが、翌日6時20分頃、自宅の浴
槽内で水没しているのを家族が発見した。

第二部の祝賀会は小山二丁目東部町会斎藤会長の乾杯の音頭で会が始まり、来賓の方々から祝辞を戴きました。お食事中には各々、桂原第一連合町会の今までの行事や思い出ばなしに花を咲かせ、余興の秦野アンサンブルさんによるパフォーマンスでは会場全体が手拍子を取り、ひときわにぎやかになりました。

第三部の祝賀会は小山二丁目東部町会斎藤会長の乾杯の音頭で会が始まり、来賓の方々から祝辞を戴きました。お食事中には各々、桂原第一連合町会の今までの行事や思い出ばなしに花を咲かせ、余興の秦野アンサンブルさんによるパフォーマンスでは会場全体が手拍子を取り、ひときわにぎやかになりました。

桂原第一連合町会が昭和31年に発足し、おかげさまで今年、創立60周年を迎えました。人間の年齢に例えれば還暦です。これを記念し、1月29日（金）に八芳園にて創立60周年

記念式典が盛大に執り行われました。式典当日は生憎の天気でしたが、濱野健区長を始め、多くの来賓の方に参列していただきました。第一部の式典は小山一丁目町会戸田会長の開会の辞で式が始まり、三瓶連合町会会長から挨拶、濱野区長から祝辞を戴きました。その後、三瓶連合町会会長、濱野区長から桂原第一地区14町会の代表者に感謝状と記念品が贈呈されました。



街角ウォッチング

桜並木のミニ・ギャラリー



八幡通りを西小山方向へ歩き、坂を下りきると立会道路と交差。ここを左折すると、すぐ左手の建物外壁に沿って、横に細長いガラス張りの展示ケースが建っています。縦が約150センチ、横が330センチほどもあり、町内で見かける掲示板に比べると倍以上はあるかという大きなもの。上部には「ミニ・ギャラリー」の看板が掲げられています。

ガラス越しにケース内を覗くと、80センチ四方ほどの日本画が2点飾られていました。淡く彩色され艶めかしい和装姿の美人画です。この展示ケースを所有する昭和58年創業の老舗スナック「レインボー」の店主、小島正子さんの話によると、これらの日本画は、近所で営業していた建築設計事務所の井上社長のコレクション。「お店の展示ケースをぜひお借りしたい」という申し出があったのがそもそも始まりとか。これらの他に、四季折々の風情を題材にして描かれた美人画が6点あり、季節に合わせて展示替えしているそうです。

立会道路は区内でも屈指の桜の名所。お花見がてらに、ちょっと立ち寄ってみてはいかが？

(小山五丁目町会 石井 恒男)

◎各ご家庭に配布しております。1部ずつお取り下さい。次号『まちかど』は、4月20日(水)発行の予定です。

「まちかど」は、品川区役所ホームページからもご覧いただけます。 <http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>

古紙を配合した紙を使用しています